

東京都立板橋有徳高校で ファミリーマート社員が職業講話を実施！

12月20日（水）
東京都立板橋有徳高等学校



ファミリーマートはこころ豊かな未来の社会づくりに貢献するため、地域コミュニティと一体となった「次世代育成」に積極的に取り組んでおり、小学生に感謝の気持ちを持ち、伝えることの大切さを学んでもらう「ありがとうの手紙コンテスト」や社員が学校へ出向き授業を行う「出前授業」、店舗での「こども店長」受け入れなどを行っています。

今回は出前授業の一環として、板橋有徳高校の「職業講話」でファミリーマートの仕事についてお話しし、生徒の皆さんが社会に出て働くことについて考える機会を提供しました。



生徒の皆さんにファミリーマートの仕事を説明する
ファミリーマートCSR・コンプライアンス部 恒松

高校1年生 240名の生徒の皆さんへファミリーマートの仕事を説明しました！

東京都立板橋有徳高校では、「総合的な学習の時間」の授業の中で実社会で活躍する社会人より仕事の魅力や苦勞を聞き、様々な職業への理解を深めながら自分の進路について考え、これから社会に出ていくための入口となる授業として「職業講話」を実施しています。

ファミリーマートはこの「職業講話」へ6年継続して協力させていただいており、今年も約240名の高校1年生の生徒の皆さんへ企業概要やビジネスモデル、スーパーバイザーが取り組む売場づくりについてお話し、ファミリーマートの仕事について知っていただくとともに生徒の皆さんへ社会に出る上でのアドバイスをしました。

生徒の皆さんは普段何気なく利用しながらも今まで知らなかったファミリーマート社員の仕事や売場づくりについての話を聞き、ファミリーマートについての理解を深めました。



生徒の皆さんからの感想

商品棚の高さや並べ方にも「見やすく選びやすく買いやすい」売場のために、こだわりがあることが分かった。

ひとつの会社でもたくさんの職種があってそれぞれ別の仕事をしていることが分かった。
お客さんのことを常に考えているんだなと思った。

普段よく利用する商品の話を聞いて興味深かった。

自分が興味を持てるような職種を見つけ、それに向けて努力をしていけるように頑張りたい。

ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。